

ファミリー

f a m i l y s u p p o r t

サポート通信

手助けが欲しいあなたと手助けをしたいあなた
“困ったときはお互いさま”のネットワークを
このまちにひろげてみんながしあわせに！

平成16年5月発行 第4号

1



日野市百草（倉沢）岩上恵子画

あいさつ

男女平等課課長 常盤かほる

平成16年度4月より多摩平の森ふれあい館、男女平等推進センター内に日野市ファミリー・サポート・センターが移転し新しい体制で事業を始めています。

市の直営で実施していた育児援助とこれまで女性社会事業協会が実施していた妊産婦・高齢者及び家事援助の事業が「日野市ファミリー・サポート・センター事業」として一本化しました。

保育、妊産婦、高齢者、家事の援助事業内容は従来と変わりませんので、市民の皆さまや会員の皆さまの中になにかお困りのことがありましたら、ファミリー・サポート・センターにご相談ください。この事業は、特定非営利活動法人「市民サポートセンター日野」に運営委託をお願いしております。

各援助事業の利用は年々増加する傾向にあります。この増加に対応し事業を充実したものにするためには、なにより地域の皆さまの力で相互に支え合う関係を作り上げることが必要です。また、会員相互の交流をすすめ、うるおいのある相互支援を押し進めることが大切と考えております。

今後とも会員皆さま方のご協力とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

日野市ファミリー・サポート・センター

日野市多摩平2-9多摩平の森ふれあい館2F

ひとりで悩まず困ったらまずお電話を tel&fax 042-589-7616

こんな活動やっています！

■ファミリー・サポート・センター今年度の活動予定と抱負

ファミリー・サポート・センターはこの4月1日から保育だけではなく、妊産婦、高齢者、家事援助も日野市ファミリー・サポート・センターの事業として一本化することができました。

「今年は何か違うぞ!」というものを目指したいと思っています。まず手始めは、この通信と保育サービス講習会。そして会員交流会です。

さっそく6月から講習会が始まります。交流会も企画しています。

どうぞ多くの会員の方に参加していただき、違いを実感してもらいたいと思います。そして皆さま方のご意見をいただきながら、更に皆さまの暮らしを支援できるよりよい体制を作っていくつもりです。よろしくお願いいたします。

保育 援助

双子ちゃんの 保育です

依頼会員 金澤由紀子さん
提供会員 佐藤百合子さん

由紀さんがお兄ちゃんを保育園に迎えにいった間、10ヶ月になる双子のななみちゃん、侑樹くんのとどちらかと一緒にお留守番をしています。



金澤さんの話 人の手が借りられる、というのが今の私にとって、一番ありがたいことです。もうしばらくお世話になりたいと思っています。

佐藤さんの話 活動を始めて3ヶ月。最近是人見知りが始まってちょっと大変でした。でも泣くのは始めだけ。ミルクを飲ませたり、おぶったりしているうちに落ち着いて、いい子でお留守番できるようになりました。ほんの少しの手があることでお母さんの気持ちが楽になれるのなら、とがんばっています。

高齢者 家事援助

5年前から 活動しています

依頼会員 湯浅則子さん
提供会員 須藤美智代さん

この援助活動が始まったのは平成11年4月、須藤さんが活動を始めたのは12年11月からです。当センターでは一番長く続いている活動の一つになりました。

週に2回、腰やひざが痛い湯浅さん(80歳代)のために、お掃除をしています。本当にお若く、生き生きとしている湯浅さんです。

湯浅さんの話 須藤さんがきてくれるのを楽しみにしています。まるで娘と一緒にいるみたいで、時には冗談を言って大笑いをしたり、朝刊の記事をみて2人で怒ったりしています。

おまけにうちの中もきれいになって、気分もリフレッシュです。

須藤さんの話 本当にいいお宅にめぐり合えたと思います。湯浅さんとはいろいろなことが話せて、いごちのいいお宅です。また博識でいらっしゃるので、色々教えていただいて楽しく活動しています。

センターに一言 湯浅さん：老人会などに行ってセンターのことをお話するんだけど、あまり知られていないのがとても残念。日野市にはこんなにいい制度があるんだから、もっと宣伝してもらって、多くの人に利用してもらいたいと思います。

須藤さん：活動報酬を直接やりとりするようになって、初めは心配だったけれど、湯浅さんも遠くの郵便局まで行く必要がないし、私も直接お礼が言えるのでよかったです。



こんなに喜ばれました。◆

父の葬儀の日。喪服を着て、お数珠をもって幼い息子たちの保育に入ってくださったSさん。おかげさまで私も子どもたちも心おきなく父を見送ることができました。

入院中も別の会員さんに保育をお願いして看病に専念できました。みなさまにお礼を言いたい気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

(依頼会員Kさんからの報告より)

4月の活動報告書より◆

桜も終わり、右をみても左を見ても花、ハナ、はな！ 私はRちゃんとお付き合ひして3ヶ月。園にお迎えに行くと抱きついてくるRちゃんを抱きしめるとき、とっても幸福気分になれ、サポート活動に参加してよかったな一つ心から感じています。

(去年の講習会に参加し、活動に入ってもらっている提供会員Kさんの報告から。)

保育サービス講習会のお知らせ

	日 程	内 容	講 師
第1回	6月23日（水） 9：30～11：30	保育の心 育児の援助者として	育児支援アドバイザー 中山紘子さん
第2回	6月24日（木） 9：30～11：30	心の発達 子どもとは？ 発達を援助する	市立幼稚園園長
第3回	6月28日（月） 9：00～12：00	食事について 健康な心と身体を育む	日野市健康福祉部健康課 栄養士

場所■多摩平の森ふれあい館3F 集会室6にて
第4回以降の講習会の開催は10月と1月の予定です。

地域の助け合い活動に あなたの力を

提供会員募集中！

会 員 紹 介

夫婦で一人前 サポート・センターの会員になって

提供会員◆ 富田史郎さん、富田康子さん

主人63歳、私58歳。私たち夫婦は今年2月からサポート・センターの提供会員になりました。初めて保育の依頼を受け、0歳の赤ちゃん数人のサポートをさせていただき、まだ孫がない我が夫婦には神様からのプレゼントのように感じました。初対面で赤ちゃんの名前を呼ぶとニコニコ笑い、時には大声を出して笑ってくれることもあります。活動の中で夫婦で大笑いする場面もあり、泣き止まずどうしようと思ったり、お互い抱っこしあいながらの活動です。夫婦で力をあわせ、協力しながらできるすばらしい活動だと思います。今は提供会員ですが、いずれは依頼会員かしら？ その節はよろしくをお願いします。



桜の浅川土手にて

皆さまのお友達やご近所の方を提供会員としてご紹介ください。

会員の皆さまからのご紹介が何よりの力となります。

現在依頼会員の方、お子さんが大きくなってお時間がとれるようになっていませんか？

是非講習会を受けて、両方会員として登録してください。



センターからのお願い

依頼会員へ

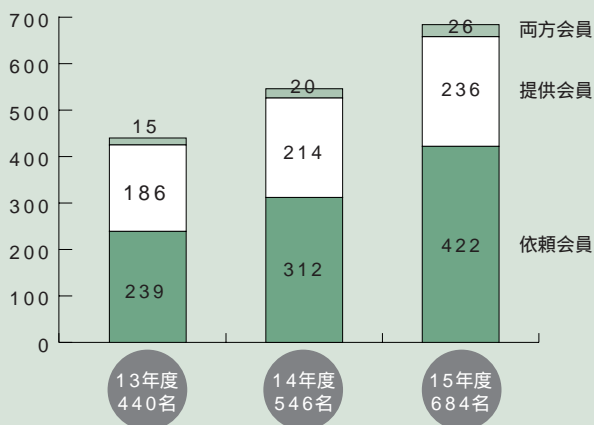
事前打ち合わせ票は打ち合わせが終わり次第必ず、依頼会員がセンターに送付してください。
これが届いていないと、活動時に保険の対象とならなくなる恐れがあります。
活動日や活動のキャンセルなど、提供会員へ連絡をしたら、その場ですぐ、センターにもご連絡ください。

提供会員へ

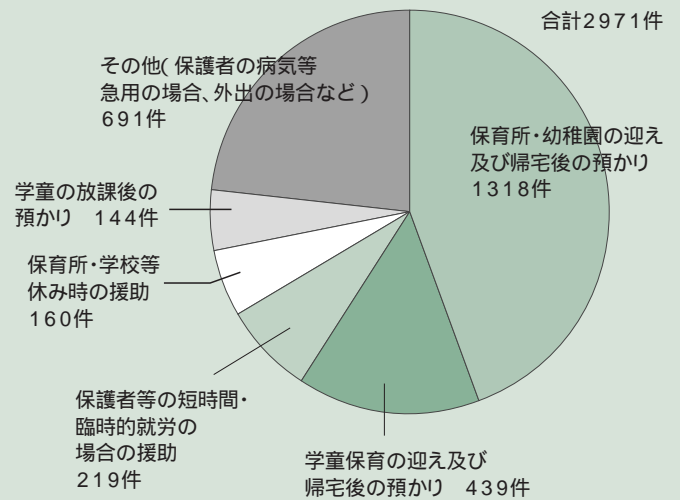
毎月5日までに報告書をセンターへ提出してください。
健康で楽しい活動をするために、積極的に健康診断を受診しましょう。
市の無料検診のお知らせは広報に掲載されています。

会員同士の宗教活動、選挙活動、物品販売活動などは一切禁じられています。
また活動を通じて知りえた家庭の事情など、個人情報を外に洩さないようお願いしましょう。
(守秘義務厳守)

ファミリー・サポート・センター会員数、その推移と内訳



15年度活動状況、活動件数他



事務局員紹介

下重 NPOらしいリニューアルを目指します。
小野 一期一会、出会いを大切に。
深津 楽しい仕事、楽しい生活。
小澤 皆さんと多くの交流を持ちたいです。
岩出 皆さんの声を反映できるように頑張ります。
柳田 働く母の現場感覚を生かします。

編集後記

リニューアルした通信はお楽しみいただけましたでしょうか。写真や原稿を提供していただいた会員の皆さま、ありがとうございました。
女性協会だよりから数えると、これが第25号となります。今まで以上に読みやすい通信を発行していけるように努力していくつもりです。
皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。
これからもご協力よろしく願いいたします。(F)
表紙の写真、イラスト募集中です。次回は9月発行予定